

このたたまれたおびなとめびなを形どったものが、オシンメイサマになったといわれて
おります。

また、女の人が流されて浜辺に流れ着いた日が、ちょうど、三月三日だったので、人形
(ひとがた) をもって、おひなさまとして、おまつりするようになったそうです。

くしや飾り物など、女の人を使用する道具類を供えて、女の人が、悪い病気などにかか
らないように、また、幸福になりますようにと祈って、おまつりするようになりました。

ひな祭りには、早目におひなさまを出してかざり、三月節句が終るとすぐにしまうのが
よいそうです。娘を早く、かたずけるという意味があるのだそうです。